

みんなで田植えがんばったぞ!!!



田植えで国際交流
(平成 26 年 5 月 31 日撮影)



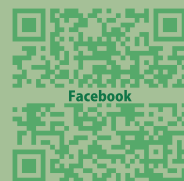
田植えで国際交流

平成 26 年度青少年ふるさと発見探偵団の第 1 回活動が、上郷町平倉にある公益社団法人青年海外協力協会(JOCA)の「ふるさと新生圃場」で行われました。

今はほとんど機械による田植えですが、この日は団員 26 名が手植えに挑戦。今回のイベントには、JOCA が招へいたカンボジア人 25 名や近隣住民らに参加し、総勢約 120 名の大規模行事となりました。この水田で収穫された米は、アフリカ・マラウイに送られ、現地の子供たちの給食に役立てられます。

参加した菅沼潤君(遠野小 5 年)は「田植えは初めての経験だったが、とても楽しかった」と感想を話してくれました。

今年度の活動は、ほたる観賞会や閉校した校舎を使ったキャンプ、東京大学生との交流など楽しい企画が満載。5 月に策定した国際化推進ビジョンに基づき、外国人との交流イベントも企画しており、さまざまな体験や交流を通じて、団員達は互いの友情を深めることになります。活動の様子は、随時当財団のフェイスブックに掲載しますのでご覧ください。

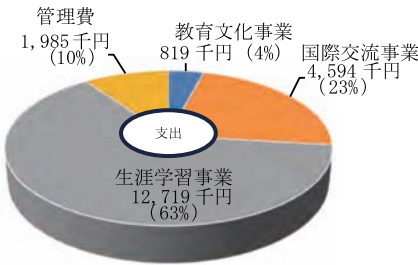
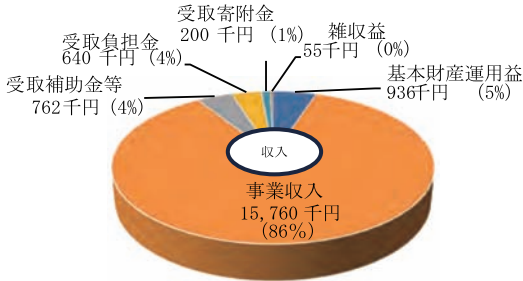


遠野市教育文化振興財団の 予算・決算を報告します

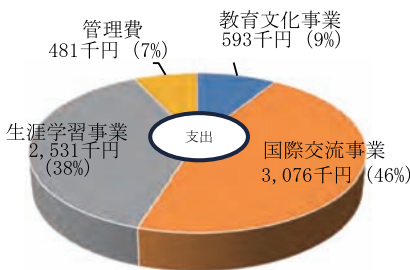
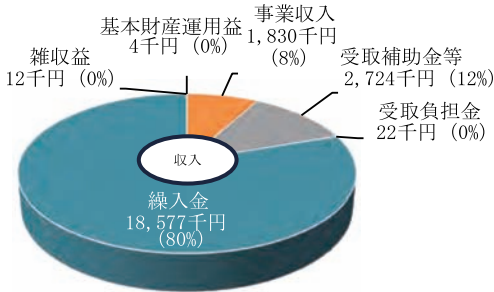
新公益法人制度に基づき、平成 26 年 2 月 4 日をもって一般財団法人へ移行しました。この移行により、平成 25 年度は、第 41 年次と第 42 年次の 2 期に区分されます。

決 算（平成 25 年度）

第 41 年次（平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 2 月 3 日）



第 42 年次（平成 26 年 2 月 4 日～平成 26 年 3 月 31 日）

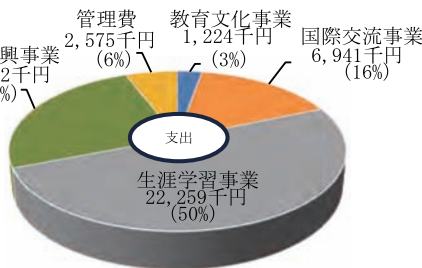
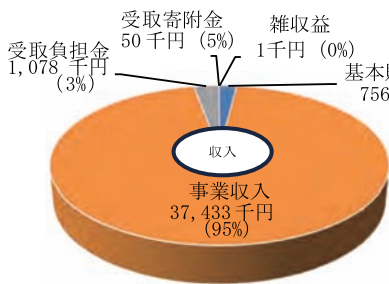


主要事業

- ◆教育文化事業
 - ・顕賞事業
 - ・広報事業
 - ・合併 1 周年事業
 - ◆国際交流事業
 - ・普及啓発事業
 - ・国際理解事業
 - ・在住外国人支援事業（日本語教室）
 - ・中学生海外派遣交流事業
 - ・姉妹都市交流事業（サレルノ訪問ツアー等）
 - ◆生涯学習事業
 - ・生涯学習講座事業
 - ・少年少女育成事業（ふるさと発見探偵団等）
 - ・囲碁将棋教室事業
 - ・市民協働企画事業
 - ・事務費
 - ◆管理費（法人会計）
-
- ◆教育文化事業
 - ・顕賞事業（193 千円）
 - ・広報事業（639 千円） 等
 - ◆国際交流事業
 - ・姉妹都市交流事業（1,452 千円）
 - ・中学生海外派遣交流事業（4,507 千円） 等
 - ◆生涯学習事業
 - ・人件費（17,020 千円）
 - ・生涯学習講座（1,419 千円）
 - ・少年少女育成事業（616 千円）
 - ・事務費（2,885 千円） 等
 - ◆芸術振興事業
 - ・バレエスタジオ（7,611 千円）
 - ・合唱隊（731 千円）
 - ・青少年劇場（909 千円） 等

予 算（平成 26 年度）

第 43 年次（平成 26 年 4 月 1 日～）



- | 3月 | 2月 | 1月 | 11月 | 10月 | 8月 | 7月 | 6月 |
|-----------------|-----------------------|-------------------|----------------------------|---------------|--------------------|------------------------|-----------------------|
| 40周年記念式典（3月22日） | 遠野物語ファンタジー（2月21日～22日） | 第41回顕賞式（2月14日） | 遠野市民センターバレエスタジオ発表会（11月23日） | 市民芸術祭（10月19日） | サレルノ訪問ツアー報告会（8月5日） | 栗コーダーカルテットコンサート（7月21日） | サレルノ訪問ツアー（6月25日～7月2日） |
| | | 中学生海外派遣（1月9日～19日） | 少年少女合唱隊発表会（11月15日） | | | | 岩手県青少年劇場（6月30日） |

主な事業（予定）

平成 26 年度の

教育文化

▼教育文化振興財団顕賞式

教育、文化等に著しい功績を収めた者に対する「遠野市民文化賞」の顕賞や教育、文化、スポーツ等の各分野ですばらしい実績を収めた者に対する「教育文化奨励賞」等の表彰を行います。

▼広報発行

6月、1月の年2回、市内全戸に配布します。

▼その他、財団発行の書籍の販売等を行います。

生涯学習

(市の委託事業)

各事業の情報は、随時フェイスブック及び広報遠野「学びのいずみ」のページに掲載します。ご覧ください。

▼生涯学習講座

年間を通じ、さまざまな分野の講座を企画実施します。

▼少年少女ふるさと発見探偵団

市内小学4～6年生を対象にふるさと遠野の魅力を発見する活動を年6回行います。

▼囲碁・将棋教室

市老人クラブ連合会囲碁同好会、日本将棋連盟遠野支部の会員が、小中学生の指導を年8回行います。

▼その他、遠野ユネスコ協会の事務支援等を行います。

4つの柱で事業を推進

「心豊かで夢を持ち、郷土を愛する人を育てる」を経営理念として、生涯学習、国際交流及び芸術文化の振興事業を通じて、生きがいのある楽しい暮らしを応援します。

国際交流

▼キッズワールドクラブ

未就学児から児童を対象に、年7回の英会話教室を行います。

▼日本語教室

市内在住の外国人を支援するため、教室を開催します。

▼中学生海外派遣交流事業

米国テネシー州チャタヌーガ市へ生徒を派遣します。今年度は、CSLA 校に派遣を予定しています。

▼姉妹都市交流事業

6月に姉妹都市締結30周年記念事業として、イタリア・サレルノ市へ市民訪問団を派遣します。

▼その他、国際理解講座等を行います。

芸術振興

(市の委託事業)

▼公演事業

市民センター及びみやもりホールに事業を招へいします。7月21日は『栗コーダーカルテット』のコンサートを実施します。

▼遠野市民センターバレエスタジオ

今年度の受講生は35名でスタートしました。

▼遠野少年少女合唱隊

今年度の隊員は16名でスタートしました。

▼遠野物語ファンタジー

来年の公演で40周年を迎えることから、市民と連携し取り組みます。

▼その他、市民芸術祭等を行います。

平成26年度中学生海外派遣交流事業

派遣生募集

昨年度は、平成26年1月10日から21日まで、市内中学生が米国テネシー州チャタヌーガ市を訪問しました。現地では、ホームステイや文化交流を行い学生らと友情を深めました。

今年度も事業の実施に向けて、6月下旬から各中学校を通じて派遣生の募集を開始します。

派遣先は、チャタヌーガ市のCSLA校で、10月から語学や文化を学ぶ事前研修（6回）を経て、滞在中は事前に決めた研修テーマを各自学習調査し、帰国後発表することになっています。

《先輩からの 応援メッセージ》

▼遠野中学校3年 松田開地君

チャタヌーガで経験した様々な感動は、私にとってこれまでの自分を変えたいと思う原動力となりました。事業に関わった全ての方に心から感謝しています。皆さんから頂いた「gift」を今度は他の誰かに渡せるよう頑張っていきたいです。

▼遠野西中学校3年 多田愁華さん

この海外派遣を通して生活習慣、文化に深く触れる事が出来ました。このようなとても充実した生活を送れたのも沢山の方の協力があってこそできた体験です。この体験を無駄にせず将来に繋げていきたいです。



奥友久美子さん

小友町出身スイス在住

世界で活躍する

遠野人

国連機関や世界保健機関（WHO）のあるジュネーブをはじめ、国内に多くの国際機関の本部が置かれており、永世中立国として有名なスイス。九州とほぼ同じくらいの面積で、人口約8百万の小さな国です。ドイツ、イタリア、フランスなど5つの国に囲まれており、4つの言葉が国語として使われています。平和で軍事とは関係ない国というイメージですが、男性には兵役の義務があります。一般市民の生活は質実剛健で、流行よりも機能重視という人が多いようです。野外での活動が盛んで、好天にはハイキングや登山をする人でにぎわいます。

私のスイス暮らしは今年で25年になります。その間、銀行で働いたり大学で勉強する機会を得ましたが、時間を区切り集中するこちらの人たちにはいつも驚かされます。適度に新しいものを取り入れながら、自分たちに合った素朴な生活を楽しむ

スイス。どこか遠野の生活に似ているような気がします。

スイス（ベルン）
連邦議会議事堂前にて



姉妹都市締結30周年記念事業

イタリア・サレルノ訪問ツアー



今年の8月、遠野市はイタリア・サレルノ市と姉妹都市締結30周年を迎えます。

これを記念し、当財団理事長を実行委員長とする実行委員会で準備を進めてきた「サレルノ訪問ツアー」訪問団が、いよいよ6月25日（水）に出発します。

サレルノ市では、遠野市民の寄せ書きバナーを大切に掲げながら、訪問団到着を心待ちにしている、公式訪問やセレモニー、サレルノを身近に感じられる現地ツアー



（左）グエッラ サレルノ副市長
（右）アンドリア サレルノ県観光会長

などを通じ、両市の絆を深めてくる予定です。

この交流の様子は、IBC岩手放送と遠野テレビで放送される予定です。

編集後記

コーヒーブレイク



4月から財団スタッフの一員となり花巻から通っています。遠野の風景はどこを切り取っても遠野物語の異世界と現実が融合したような、そんな不思議な雰囲気にあふれていることを実感しています。（伊香）